

# 新しい手技二つ三つ

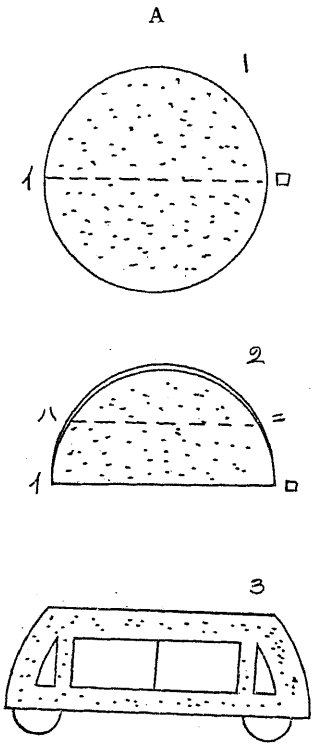
大阪、若葉幼稚園 竹中良治 郎

幼稚園の手技は無論藝術的美術的である事を必要とするが、更に求むる所は、其れが保育價值豊富で幼兒の生活に則してゐる點である。

故に作品が藝術的美術的の香り高くとも幼兒の世界より遠く離れ、彼等の感興に没交渉であり、かつ其製作に至難ならば保育的效果はないものこそねばならぬ。然るに現代の幼稚園手技の創作なり考案なりが多く保育に經驗の皆無或は乏しい藝術家乃至美術家によるので、よし作品は藝術的で美術的であるが、さうも童心を満すことの出來ぬものが少なくない。又日々の問題として少數の保姆が多數の園兒を相手にせねばならぬこと云ふ事は、保育に經驗のない藝術家や美術家連には中々解し得ぬ所で、よく作品には面白味があり有效な保育的價值は存在してゐるが、さうも複雑で

手數や時間がかゝり、加ふるに經濟的にも不適當なものが多し。同時に一方現今の幼稚園手技は餘りにも保姆の手が入り過ぎ幼兒自身の手技ミならず又出來上つた作品に重きを置き、其作製過程に大切な保育的價值あるを忘れ幼兒の特長たる空想生活を無視してはるまいか。無論幼兒なれば絶對には彼等の手のみでは何事もなし得ぬが、さりて現在の手技にはさうも此の弊が多い。私は以上の諸點に留意して數年前から幼兒自身の手技、即ち成るべく平易簡單で彼等の手により其生活に則したものの創作考案に努力し來た。無論未だ效能を述べ立てる程度のものでなく或點から云へば在來のものに大差がないかも知らぬが、これによりヒントを得、幼兒の手技創案が美術専門家から保姆諸姉の手に移られるならば望外の仕合で、よしんば其創案がさう

した専門家のものよりも拙なくとも保育的價値があればよいと思ふ。私の考案として先づ摺紙であるが、從來摺紙に云へば大抵方形紙を使用したしかし方形紙は幼児には角ミ角ミを一致さすこゝが困難であるのに比し圓形紙はかゝるこゝもなく遙かに幼児に適してゐるのに氣付いた。そこで今迄で餘り顧みなかつた、圓形紙の摺み方を研究して中々面白い作品が平易に得れた其一二の例として次のものを示すこゝにする。Aは流線型電車で在來の方形紙による舊型電車よりも遙かに平易でしかも現代味があり幼児の世界に交渉が多いと思ふ。



準備材料、摺紙……任意色圓形紙、艶紙……任意色(窓に直する)圓形紙(車輪)

#### 方法

- (一)第一圖のイロ直径を摺みて半圓第二圖の如くに摺む
- (二)第二圖のハニを後へ摺みて第三圖の如くにする。
- (三)第三圖の如く窓、車輪を貼る。

幼兒食食物きは不離の關係がある。げに花より團子は幼兒の世界の鐵則である。そこで茶碗を摺むこゝにする、Bがそれである。

準備材料、直径十二三種位な圓形艶紙、矩形艶紙

#### 方法

- (一)第一圖の如く半圓形に摺みハニ線(直径より一種位下方)を上方へ摺み上げる。これが第二圖。
- (二)第二圖を裏返して紙の表面を出して上下に矩形紙を貼れば第三圖のお茶碗になる。B第一圖は色々應用さる、Bはその一つで園庭のシーソーも乳母車まであ

方法

(一) 最大形紙をBの第一圖の如く摺み、  
B'第一圖。

(二) B'第一圖の如くイロをハニ線から下  
方に摺む即ちBの場合に反對。

(三) 第二圖の如く斜に臺紙へ貼付しこれ  
に圓形艶紙でシーソーに乗つてゐる子  
供を貼る。

乳母車

準備材料、前方法のものに準ず。

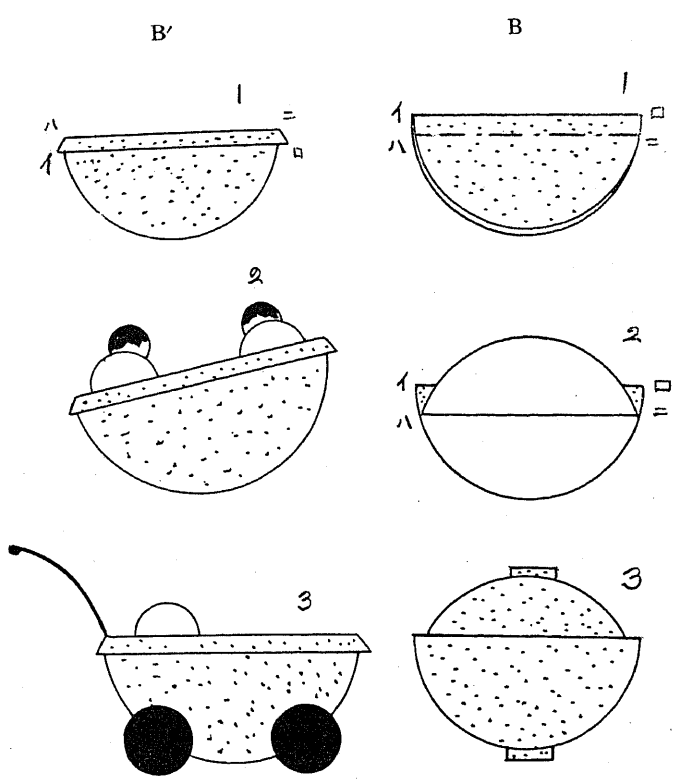
方法

シーソーの如くし赤ちゃんを車輪を  
貼付しハンドルをクレオンで臺紙へ描  
く。

次に方形紙である。よく摺紙の第一歩

として對角線から摺ませ三角形をなし山だきするがこれ丈で  
は幼児には興味が薄い。それよりも次の如く富士山をすれ

ば日本人は花は櫻、お山は富士でピンポイントに来る。



る。  
シーソー  
準備材料 艶紙、圓形紙大小五枚

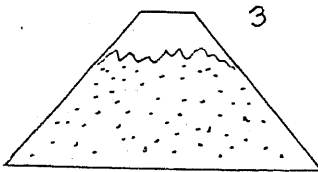
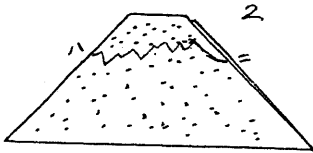
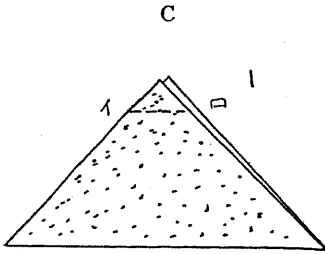
準備材料、正方形紙摺紙(青色又は淡紫色で裏面の白色のもの)一枚

方法

(一)山を摺みて第一圖の如くする。第一圖のイロを後方へ摺み第二圖とする。

(二)第二圖の前の一枚丈ハニ線に沿ひてチギるこ上部は後の紙の裏面の白色が頂上の雪の如くなり前方は青色で麓の青々しい富士山となる。

立體の厚紙細工も平易で面白いものが出来るこれも流線型電車を一例とする。(D)



準備材料、畫用紙一枚  
方法

(一)畫用紙を横に二等分に摺み黒傾線の所を切り取る。

(二)第二圖の如くのり、ミ云ふ端のみに糊を付けて貼り、第一圖の黒傾線部で車輪四枚を切りて貼付す。さうして兩手で車臺の先端を軽く握り中央部へ押す様にするこ車體全體がふくらむ様になつて立つ。

窓は描いても紙を貼つてもよい。

車體を始めクレオンで塗らして置く。

Eは摺紙による平易な「あうむ」で、在來の摺み方よりも

頗る平易である。

準備材料 方形摺紙一枚、同上摺紙の三分の一、矩形紙、竹ヒゴ、キビガラ、豆。

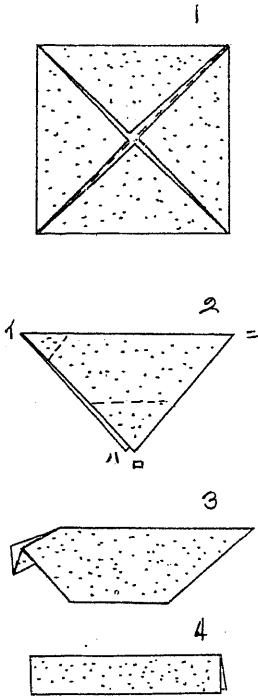
方法

體

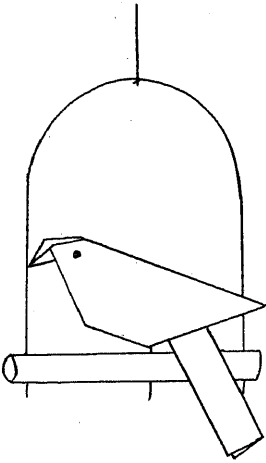
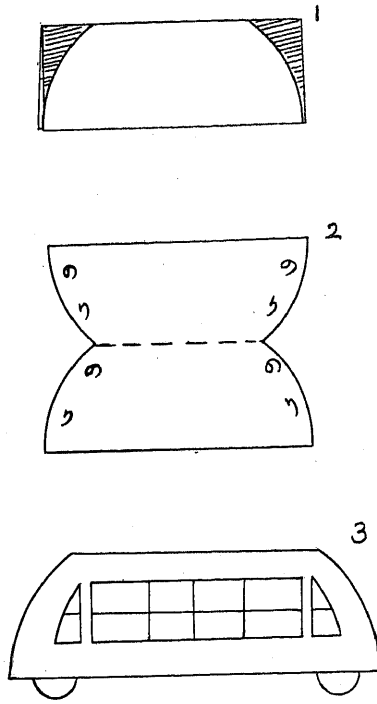
(一)方形紙で座ぶさんを摺む(第一圖)

(二)座ぶさんを對角線から三角形に摺む第二圖とする

E



D



體  
 (三)第二圖のイを嘴にする爲め點線から内側に摺み、ロ及ハを各線から内側に摺むと第三圖。  
 矩形を横中央線から摺むで第四圖とする。以上の尾を出來上圖の如く體にはさみ糊付し竹ヒゴの脚を付け、キビガラにさし圖の様にする、鳥の體が動けば竹の尖端を豆で留める。